

成蹊教養カリキュラム：学修・教育目標（科目グループ別カリキュラム・フロー）

学生が自らの観察力を研ぎ澄まして、自然界や社会の複雑な事象を解き明かす力を身につけるといのは、旧制高等学校の時代から受け継がれてきた成蹊教育の原点です。そうした伝統を現代風にアレンジした「成蹊教養カリキュラム」は、「コミュニケーション」「情報」「ライフデザイン」「教養基礎」「持続社会探究」の五つの科目群から成り立っています。「コミュニケーション」と「情報」「ライフデザイン」に関しては体系的かつ段階的に学ぶために基礎的で重要な科目を「コア科目」とし、これを基に学修をさらに深めるために選択する「発展科目（もしくは選択科目）」から構成されています（「データサイエンス」「健康・スポーツ科目」を除く）。「教養基礎」「持続社会探究」については数ある科目から自由に選ぶことができます。特に、持続社会探究という科目区分では、サステナビリティ教育研究センターと連携の上で、持続可能な社会を担う人材の養成を目指しています。

【ディプロマ・ポリシー（DP）】

<p><b>【教養の修得】（広い視野での思考・判断）</b>                  (DP2-1) 人文科学、社会科学、自然科学およびこれらにまたがる学際的な文野に関する基礎的な知識を修得し、広い視野で思考・判断を行うことができる。</p>	<p><b>【多様な人々との協働】</b>（コミュニケーション+協調性+チームワーク）                  (DP5-1) 多様な人々と協働して課題解決に取り組んだ経験を通じて、多様な価値観を受容し、協調性やコミュニケーション力を身に付け、チームの中で自分の役割を的確に果たすことが</p>
<p><b>【課題の発見と解決】</b>（情報の調査収集+分析・解釈+論理的思考）                  (DP3-1) 課題の本質を発見するために必要な情報（文献、統計等を含む）を調査収集し、それらを的確に解釈・分析し、課題の解決に向けて論理的に思考する能力を身に付けている。</p>	<p><b>【自発性、積極性】</b>                  (DP6-1) 学びで獲得した知識・技能を、様々な活動(正課・正課外や学内・学外を問わず)において自発的・積極的に活用した経験を有している。</p>
<p><b>【表現力、発信力】</b>                  (DP4-1) 自分の意見や考えを、外に向けて的確かつ明瞭に発信できる豊かな表現力を身に付けている。</p>	

科目グループ別カリキュラム・フロー

凡例：  
必修科目（卒業までに必ず修得しなければならない）  
登録必須科目（一度は履修登録する必要はあるが、単位の修得は義務付けていない）  
選択科目（個々の意思に基づき履修ができる）  
 注：科目名の○印の数字は、当該科目の単位数を表す。

**A コミュニケーション** 英語科目、初修外国語科目、日本語科目  
 英語および英語以外の外国語及び日本語力を学び、国際理解能力の養成に向けて実践的スキルを身につけます。

科目グループ	主な DP	科目グループの学修・教育目標
コア		社会で使える英語が身についている（英語で短いスピーチができる。英語で議論ができる。英文を読み、それを要約し、また、自分の意見を書くことができる）。
英語科目 選択科目	基礎力強化科目	コア科目で修得した英語力を軸に、コミュニケーション能力を向上させる。
	資格試験科目	TOEFL、TOEIC、IELTSの各試験で所定のスコアを獲得する。
	英語力強化科目	英語の文法、発音、読解を確実に理解・身につけるとともに、自分なりの英語学習の手法を身につける。
	スキル強化科目	コア科目で修得した英語力を発展させ、社会で使える十分な英語力を身につける。
	英語発展科目	
	Advanced English	一定の英語力のある学生（目安としてTOEIC550点以上相当）向けとして、reading、writing、speaking、listeningの4技能の力をさらに伸ばす。

1年次 配当科目・単位数	
第1ターム	第2ターム

2年次 配当科目・単位数	
第3ターム	第4ターム

3年次 配当科目・単位数	
第5ターム	第6ターム以降

College English (Listening & Speaking) I (1)	College English (Listening & Speaking) II (1)
College English (Reading & Writing) I (1)	College English (Reading & Writing) II (1)

College English (Integrated Skills) I (1)	College English (Integrated Skills) II (1)	※理工学部生のみ
English Seminar <sup>2</sup>	※理工学部生以外	
	Academic English Communication <sup>2</sup>	※国際共創学部生のみ

基礎からのコミュニケーション英文法<sup>2</sup>

TOEFL Preparation Introduction<sup>1</sup> TOEFL Preparation Intermediate<sup>1</sup> TOEIC Preparation Introduction<sup>1</sup> TOEIC Preparation Intermediate<sup>1</sup>  
 IELTS Preparation Introduction<sup>1</sup> IELTS Preparation Intermediate<sup>1</sup>

自分でデザインする英語学習<sup>2</sup> 英語発音トレーニング<sup>2</sup> 英語読解トレーニング<sup>2</sup>

Presentation Skills Basic<sup>2</sup> Discussion Skills Basic<sup>2</sup> Writing Skills (Paragraph)<sup>2</sup>  
 Presentation Skills Intermediate<sup>2</sup> Discussion Skills Intermediate<sup>2</sup> Writing Skills (Essay)<sup>2</sup> 短期海外英語研修<sup>2</sup>

多読で学ぶ英語と文化 I<sup>2</sup> 多読で学ぶ英語と文化 II<sup>2</sup> 映画で学ぶ英語と文化<sup>2</sup> ドラマで学ぶ英語と文化<sup>2</sup>  
 歌で学ぶ英語と文化<sup>2</sup> メディアで学ぶ英語と文化<sup>2</sup> キャリアのための英語と文化<sup>2</sup>

TOEFL Preparation Advanced I (1) IELTS Preparation Advanced I (1) TOEIC Preparation Advanced (1)  
 TOEFL Preparation Advanced II (1) IELTS Preparation Advanced II (1)  
 Media English<sup>2</sup> Academic Listening<sup>2</sup> Cross Cultural Communication Skills<sup>2</sup>  
 Discussion & Presentation<sup>2</sup> English for the Workplace<sup>2</sup> Essay Writing<sup>2</sup>  
 Intensive Reading<sup>2</sup> World Englishes<sup>2</sup> Study Abroad Preparation<sup>2</sup>

科目グループ	主なDP	科目グループの学修・教育目標
コ ア		<ul style="list-style-type: none"> <li>各言語の基本的構造をおおよそ理解している。</li> <li>基礎的な会話ができる。</li> </ul>
ドイツ語発展		ドイツ語において、入門程度から段階的に初級～中級～上級までの会話能力・文法および総合的な運用力・検定試験の受験ができる語学力・プレゼンテーションができる力を養成する。
フランス語発展		フランス語において、入門程度から段階的に初級～中級～上級までの会話能力・文法および総合的な運用力・検定試験の受験ができる語学力・プレゼンテーションができる力を養成する。
スペイン語発展	DP2-1 DP3-1 DP4-1 DP5-1 DP6-1	コア科目で修得した知識・技能を基に、より高度な言語運用能力を総合的に身につける。 スペイン語において、入門程度から段階的に初級～中級～上級までの会話能力・文法および総合的な運用力・検定試験の受験ができる語学力・プレゼンテーションができる力を養成する。
中国語発展		中国語において、入門程度から段階的に初級～中級～上級までの会話能力・文法および総合的な運用力・検定試験の受験ができる語学力・プレゼンテーションができる力を養成する。
韓国語発展		韓国語において、入門程度から段階的に初級～中級～上級までの会話能力・文法および総合的な運用力・検定試験の受験ができる語学力・プレゼンテーションができる力を養成する。
世界の言語		各言語の初歩的知識を修得している。

日本語力科目	主なDP	学修・教育目標
コ ア		社会人にふさわしい日本語力を身につけている。
発 展	DP2-1 DP3-1 DP4-1 DP5-1	読む・書く・話す・漢字の諸点にわたり、日本語力（日本語運用能力と日本語についての知識）をレベルアップさせる。 コア科目で修得した知識・技能を発展させ、より高度な日本語表現力・理解力を身につけている。

## B 情報 情報リテラシー、データサイエンス

情報を主体的に収集・判断・活用し、社会に向けて適切に発信できる力を身につけます。

情報リテラシー	主なDP	学修・教育目標
コ ア	DP2-1 DP3-1 DP4-1	<ul style="list-style-type: none"> <li>社会で必要不可欠な情報の基礎知識の習得をはじめとして、コンピュータとネットワークの活用術、有益な情報を正しく獲得・発信する技術と正しい情報倫理を、実習を通して学ぶ。</li> <li>・大学での学修や成果発表の手段として必要な情報基盤技術を修得している。</li> </ul>
選 択		
データサイエンス	DP2-1 DP3-1 DP4-1	データを正しく理解し、分析を通じて課題解決や意思決定に活用できる力を修得している。

1年次 配当科目・単位数		2年次 配当科目・単位数		3年次 配当科目・単位数	
第1ターム	第2ターム	第3ターム	第4ターム	第5ターム	第6ターム以降
ドイツ語基礎A I ① 中国語基礎A I ①		ドイツ語基礎B I ① 中国語基礎B I ①		フランス語基礎A I ① 韓国語基礎A I ①	
ドイツ語基礎A II ① 中国語基礎A II ①		ドイツ語基礎B II ① 中国語基礎B II ①		フランス語基礎B I ① 韓国語基礎B I ①	
		ドイツ語基礎A II ① 中国語基礎A II ①		フランス語基礎B II ① 韓国語基礎B II ①	
※文学部日本文学科生、理工学部生を除く					

ドイツ語演習コミュニケーション基礎 I ②	ドイツ語演習コミュニケーション基礎 II ②	ドイツ語演習コミュニケーション②	ドイツ語演習言語と文化②
		ドイツ語演習検定対策②	ドイツ語演習プレゼンテーション②

フランス語演習コミュニケーション基礎 I ②	フランス語演習コミュニケーション基礎 II ②	フランス語演習コミュニケーション②	フランス語演習言語と文化②
		フランス語演習検定対策②	フランス語演習プレゼンテーション②

スペイン語演習コミュニケーション基礎 I ②	スペイン語演習コミュニケーション基礎 II ②	スペイン語演習コミュニケーション②	スペイン語演習言語と文化②
		スペイン語演習検定対策②	スペイン語演習プレゼンテーション②

中国語演習コミュニケーション基礎 I ②	中国語演習コミュニケーション基礎 II ②	中国語演習コミュニケーション②	中国語演習言語と文化②
		中国語演習検定対策②	中国語演習プレゼンテーション②

韓国語演習コミュニケーション基礎 I ②	韓国語演習コミュニケーション基礎 II ②	韓国語演習コミュニケーション②	韓国語演習言語と文化②
		韓国語演習検定対策②	韓国語演習プレゼンテーション②

世界の言語①（ロシア語 I・II、イタリア語 I・II、タイ語 I・II、ルーマニア語 I・II）
---

実践日本語表現② 実践話し方入門② 日本語表現講義②
----------------------------

古典に学ぶ日本語表現② 実践漢字講座② 語彙・読解講座②	文章表現を磨く② 話し方を磨く② 実用文書の作り方・情報の伝え方②
	創作実践A② 創作実践B② 文学作品の表現②

情報基礎A②	※理工学部生のみ
情報基礎B②	※理工学部生以外
	情報技術活用概論②

Python 入門②	オフィスソフトの活用と実践②	Web サイト作成入門②	Excel VBA入門②	Java入門②
------------	----------------	--------------	--------------	---------

データサイエンス入門②	データサイエンスのための基礎数学②	Excelによるデータ分析入門②	データベース入門②
	A I 入門②	統計分析入門②	

科目グループ	主なDP	科目グループの学修・教育目標
--------	------	----------------

**C ライフデザイン**

キャリア教育科目、健康・スポーツ科目

社会人として必要となる、自分の生き方・働き方を主体的に考え、社会の中で自立して生きる力を身につけます。

キャリア教育科目	コア		DP3-1 DP4-1 DP5-1 DP6-1	進路選択に必要な基本知識及び情報収集の方法を修得している。
	発展	キャリア発展科目		仕事や職業を通して自分が社会とどのようにかかわっていくかという意識（キャリア発達）を高める。 ・キャリア構築の方向性を理解している。 ・組織で働くことの役割を理解し、社会的マナーやコミュニケーション力を身につけている。
		SEP科目 ※SEP生のみ		自ら課題を発見し、創造的な発想と行動で新しい価値を生み出す力を育てる力を修得している。

健康・スポーツ科目	DP2-1 DP3-1 DP4-1 DP5-1 DP6-1	健康・スポーツをテーマに身体運動を介して学修することで、次のような知識・技能・技術等を習得する。 ・自己の身体の把握とその向上・改善の知識や運動実践の習得 ・スポーツ・運動の意義 ・各種目における技術・技能の体得、戦術・戦略の理解と体得およびそれらの達成に向けたマネジメントの習得	・生涯にわたって、自らが豊かな生活を営めるよう、自己の身体の状態の把握や運動の実践を通じて、健康を維持増進するための方法を理解している。 ・チームやグループワークのマネジメントをし、適切なコミュニケーションをとり、生涯スポーツ・運動をプロデュース、実践することができる。
		健康・スポーツの知識から教養を高める。	

1年次 配当科目・単位数	
第1ターム	第2ターム

2年次 配当科目・単位数	
第3ターム	第4ターム

3年次 配当科目・単位数	
第5ターム	第6ターム以降

キャリアプランニング②	桃李キャリア入門②				
イノベーション人材②	ビジネストレーニングセミナー②	キャリアセミナー②	実践キャリアセミナー②	キャリア発展講義②	日本企業の現状と展望②
				丸の内ビジネス研修準備講座②	
				インターンシップ準備セミナー②	丸の内ビジネス研修④
					実践キャリアデザイン②
				事業課題演習②	事業創造演習②
				事業企画入門②	起業実務入門②
				マネタイズ戦略入門②	SEP発展講義②

健康・スポーツ演習A②	健康・スポーツ演習B②				
スポーツと科学②	スポーツと文化②	スポーツと社会②	健康と科学②	健康心理学②	

**D 教養基礎**

大学生、社会人として必要な「人文学」、「社会科学」、「自然科学」の3つの分野と、分野に捉われない「総合」を加えた4つの区分から構成されます。教養の知識を身につけ、持続社会探究科目や所属学科の専門教育の学修につなげます。

教養基礎	人文学	DP2-1 DP3-1 DP4-1 DP5-1	哲学、倫理学、文学、芸術、心理学、教育学など、人間研究の基礎学としての人文学の基本的な知識と考え方を修得している。
	社会科学	DP2-1 DP3-1 DP4-1 DP5-1	政治学、経済学、社会学、法学などの社会科学の諸分野の基本的な知識、現代社会を理解するための歴史学的・地理学的な見方・考え方を修得している。
	自然科学	DP2-1 DP3-1 DP4-1	特定のトピックを通じて、自然科学的な見方・考え方を修得し、科学リテラシーを修得している。
	総合	DP2-1 DP3-1 DP4-1 DP5-1 DP6-1	特定の分野に捉われず、多様な視点から物事を捉え、柔軟に考え、主体的に学び力を修得している。

哲学の基礎②	倫理学の基礎②	現代社会と哲学②	現代社会と倫理学②	文学への招待②	芸術への招待②	カルチュラル・スタディーズ②
心理学の基礎②	自己理解の心理学②	近現代日本史（明治・大正）②	近現代日本史（昭和以降）②			
政治学の基礎②	経済学の基礎②	社会学と現代②	日本国憲法②	市民生活と法A②	市民生活と法B②	現代のマスメディア②
社会心理学入門②	企業と社会②	現代社会の地理②				
物質の究極像②	人間と進化②	脳科学と心②	天文学入門②	葉はなぜ効くか②	身の回りの科学②	科学史②
サイエンス・トピックス②						科学技術の発展と歴史②
成蹊を知る②	大学生活と相互理解②	武蔵野市寄附講座②	総合セミナーA②	総合トピックス②		
海外言語文化研修A④	海外言語文化研修B②	海外言語文化研修C④	短期海外研修②			
			総合セミナーB②			

**E 持続社会探究**

文理融合的もしくは学際的な視点から、教養カリキュラムにおいて身につけた外国語、技能、教養の知識等を持続可能な未来の構築に向けた実践に生かせるようにします。

持続社会探究	環境・地域	DP2-1 DP3-1 DP4-1 DP5-1	地球の成り立ち、気象・気候、地質・地形、現代の経済社会の空間的側面などを理解しながら、持続可能な国土・環境利用や地域社会のあり方について考える力を修得している。
	国際理解	DP2-1 DP4-1 DP5-1	異文化や国際政治・国際経済の仕組みを理解することを通じて、地球市民としての見方・考え方を修得している。
	人権・共生	DP2-1 DP4-1 DP5-1	人権・共生という観点から持続可能な社会を展望する力と、他人を思いやる豊かな心を身につけている。
	実践	DP2-1 DP3-1 DP4-1 DP5-1 DP6-1	成蹊教育の伝統を基礎に、自己理解と他者理解、自地域理解と異文化理解をキーワードとした実践的な取り組みにより、持続可能な社会の担い手としての構想力を身につけている。

地球と環境②	気象と地球環境②	エネルギーと環境②	日本列島の歴史と災害②	日本の国土と社会②
自然環境と文明②	外国の自然と社会（欧米）②	外国の自然と社会（アジア）②	地域づくり論②	環境科学トピックス②
戦後の日本と世界②	近現代のアジア②	近現代のヨーロッパ②	近現代のアメリカ②	中東地域史②
			近現代のアフリカ②	現代の国際政治②
			異文化理解トピックス②	
			グローバル経済論②	国際文化交流論②
裁判と社会②	人権とジェンダー②	福祉社会に生きる②	教育学概論②	身体と教育②
			イノベーションの歴史と現代②	
			生命倫理と法②	地域福祉論②
			高齢者福祉論②	こころの健康と臨床②
			共生社会トピックス②	
情報保障とボランティア②	野外自然教育論②	地元学実践演習②	武蔵野地域研究②	成蹊グローバルセミナーA②
			成蹊グローバルセミナーB②	
			Global Seminar I②	
				Global Seminar II②
				Global Seminar III②